



# 清荒神～中山寺・奥の院～中山寺ハイキングのご案内

担当；Cグループ 大石

今回は宝塚の清荒神と中山寺（奥の院と本堂）を巡るハイキングです。

清荒神清澄寺は「荒神さん」と呼ばれ、かまど(火の)神の一種として、受け取ったお札を台所の神棚に祀るなどの信仰が根付いています。中山寺は安産祈願であまりにも有名です。

ルートは上り下りがあり、危険な場所はありませんが、下りは注意が必要です。

寒い季節なので防寒は十分にしてください。昼食は屋外なので、特に寒いと思います。

日時 2024年2月22日（木） 集合 10時00分 阪急宝塚線・清荒神駅改札口前

持ち物 飲み物、弁当、雨具、敷物、ストック等各自必要なもの（山歩きあり）

行程 距離；約7.5km、高低差；±450m、歩行時間；5時間30分

コース；阪急宝塚線「清荒神駅」⇒清荒神清澄寺（きよしこうじんせいちょうじ）⇒やすらぎ広場（昼食休憩）⇒中山寺奥之院⇒夫婦岩⇒中山寺⇒阪急宝塚線「中山観音駅」

★当日が大阪府の雨予報 50%以上の場合は中止、前日の 17：00 頃にメールで連絡



ルート・プロファイル

清荒神清澄寺(きよしこうじんせいちょうじ)は896年に宇多天皇の勅願寺として建てられた。神仏習合の形態が色濃く残っている。

中山寺は寺伝では聖徳太子が建立したとのこと。西国三十三所第24番札所。安産祈願の寺として有名。1578年の荒木村重と織田信長との有岡城の戦いの折り全山が焼失した。奥之院には厄神明王が祀られ、本堂脇にある湧水は大悲水と呼ばれている